

第4回 物価高騰対策やカーボニユートラル関連事業費を含む
定例会 一般会計補正予算などを可決、14件の人事案を原案同意

第4回定例会

令和5年第4回定例会を6月1日から22日までの22日間の日程で行い、市長より議案22件が上程され、いずれも原案のとおり同意・可決しました。また、議員提出議案4件についても、原案のとおり可決しました。

小笠原正光氏(再任)
田口 元氏(再任)
柳沢 誠氏(再任)
佐藤 博人氏(新任)
木村 良一氏(新任)
児玉 廣進氏(再任)
妹尾 千夏氏(新任)
兎澤 悦雄氏(再任)
成田みゆき氏(新任)

主な議案の審議内容

本定例会に提案された議案等の審議結果や議会に提出された陳情の審査結果一覧は、次ページに掲載しています。

令和5年度鹿角市一般会計補正予算(第3号)
○商工振興費

人事案件
固定資産評価審査委員会委員
土館 和子氏(再任)

農業委員会委員

阿部 聖氏(再任)
阿部 弘子氏(再任)
安倍 春喜氏(再任)
石鳥谷義行氏(再任)

答弁 かつの商工会を委託先とし、事務経費を1千3百万円ほどと見込んでいます。

校に参加の呼び掛けを予定している。

固定資産評価審査委員会委員
齊藤 策徳氏(再任)

質問 支援補助金の補助率と上限額を引き上げた理由と市内企業における需要の見込みは。

議会へ提出された陳情
議会から関係機関への意見書

主な議案の審議内容

答弁 国からの交付金を財源として活用すること、補助内容を拡充した。今年度は市内企業において、空調設備更新の需要が高まると見込んでいます。

令和5年第4回定例会では、陳情4件を審査しました。
また、6月22日の本議会において、議員より提出された意見書4件について、原案可決し関係機関へ提出しています。

専決処分承認を求めることについて(令和4年度鹿角市一般会計補正予算(第18号))
○財政調整基金

令和5年度鹿角市一般会計補正予算(第4号)
○教育助成費

質問 アム付商品券事業について、1万円相当の商品券を5千円で販売する目的は。

第3回臨時会

令和5年第3回臨時会を4月26日に行い、市長より議案11件が上程され、いずれも原案のとおり同意・承認・可決しました。

答弁 生活支援のための物価高騰対策に加え、地域経済の活性化のための消費喚起を目的としている。

質問 芸術鑑賞教室開催事業委託料で実施する事業の内容は。

令和4年度末の残高は約24億4千7百万円となり、今後の充当については、災害や大雪、物価高騰など突発的な対応が求められる事業など補正財源とするため総合的に判断していく。

答弁 「メランデ・ピアノ三重奏団」というピアノと弦楽器の演奏を鑑賞することとしており、市内の小中学

人事案件

教育委員会委員
安倍 良行氏(再任)

質問 商品券事業の委託先と委託料は。